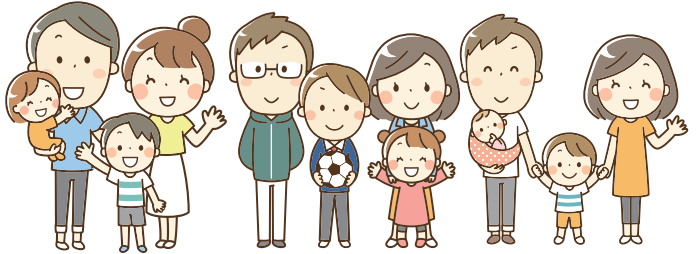


ラピオの再構築

テナント（店舗）の閉店にともない、ビルを管理運営する小牧都市開発㈱から、こども・子育て関連の公共施設を検討してほしいとの要望があり、ラピオの再生・活性化のために（仮称）こども未来館を整備することになりました。小牧駅前核となる施設として、新図書館と駅周辺整備とあわせて、一体的に（仮称）こども未来館を整備することにより、教育や子育てを含めた充実した都市環境を市内外に広く発信することで小牧に住みたい人が増えると考えています。

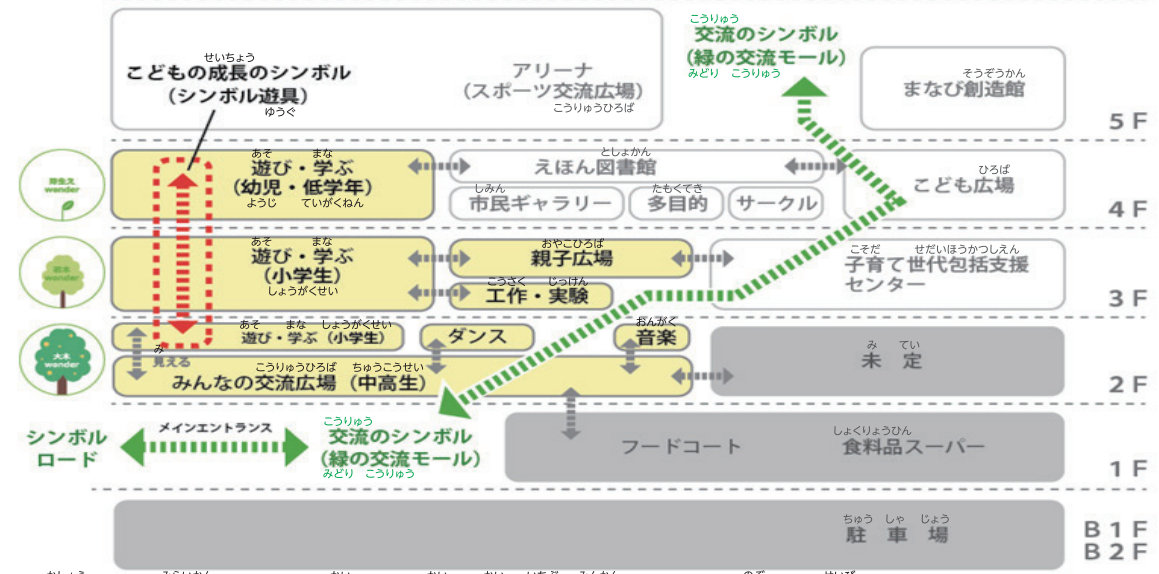


これらの問題を解決すべく

ラピオ再構築にあたり「こども・子育て」関連の公共施設を検討してほしい

ラピオを管理運営している第三セクターの小牧都市開発㈱からの要請

こども・子育てを応援するまち
こども夢・チャレンジNo.1都市 小牧



※（仮称）こども未来館はラピオの3階および2階、4階の一部（民間テナントなどを除く）に整備します。

施設の狭さの解消と機能の充実

中部公民館にある児童センターと中央子育て支援センターは、市の子育て支援の中心施設ですが、昭和57年の開館から36年が経過し、利用者数の増加や市民が求めるサービスに対応するにはとても狭く、不十分な環境です。ラピオの再構築が課題となる前から施設の拡大と機能の充実が長年の課題となっていました。



長年の課題です！

こども・子育て支援事業計画

平成27年3月策定
平成30年3月改訂

総合的な子育て支援施設の整備を検討することとしました。
中央子育て支援センター・児童センターを移転、機能の充実を図り、子育て世代包括支援センターとあわせて、（仮称）こども未来館として整備することとしました。



児童センターと中央子育て支援センターが狭くて…



Komaki

仮称

「こども」から「おとな」まで、
みんなが探究心・好奇心がわく、たのしみながら学べる場

こども未来館 設計のあらまし



「小牧市こども未来館」

あらゆる場所に、そしてみんなの心のなかにも「Wonderのたね」はちりばめられている。

そのたねから芽がでて、おおきな木へと成長する。

こども未来館は、小牧市のこどもたちやまちの「成長のシンボル」として、現在、未来へとつなげていく大切な施設。

みんなでいっしょに「Wonderのたね」をみつけにいこう！



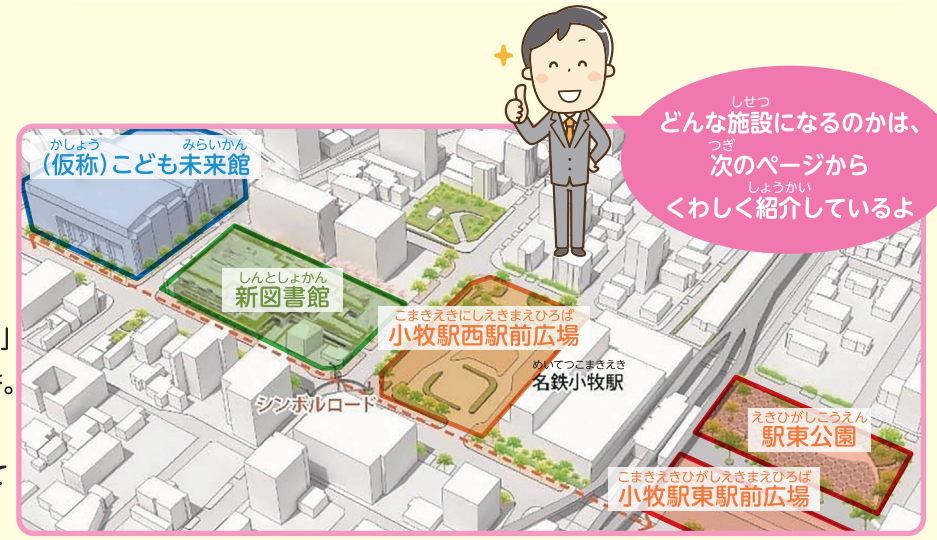
未来館とは？

（仮称）こども未来館とは、これまで施設がせまいことが問題となっていた中部公民館内の「児童センター」と「中央子育て支援センター」を移転し、中央児童館や子育て支援の拠点としての機能の拡大・充実をはかるとともに、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援をおこなうために整備するものです。現在、設計業務まで進んでおり、今後できるだけ早く着工し、2020年を目標にオープンしたいと考えています。



ラピオ
中部公民館
中央子育て支援センターは、
「子育て世代包括支援センター」として先行してラピオに移転済。
「児童センター」は、こども未来館の二期事業として整備予定です。

プラネタリウムのあるところからラピオにうつったんだね



どんな施設になるのかは、次のページからくわしく紹介しているよ

かくかいへいめん 各階平面プラン



1 おんがくしつ 音楽室
バンド練習などができる防音の部屋

2 ダンス・パフォーマンス室
大きな鏡があり、ダンスや演劇などグループ活動に利用できる部屋

3 くぐり穴
くぐると通路の下を探索できる穴

4 みんなの交流広場
ひとりで過ごせるカウンター席や、みんなでくつろげるソファなどがある年齢に関係なく誰もが利用できる広場。卓球やビリヤードを通してたくさんの人と交流できます。

しせつ とくちょう 施設の特徴

シンボル遊具 (ネット遊具)

吹きぬけのまんなかには、こどもの成長を象徴する大きなシンボルツリーと、大きく茂ったネット遊具を配置します。
ひみつ基地のようなシンボルツリーのなかをのぼったり、大きなネット遊具で跳ねたり、寝転がったり…楽しく安全に遊べます。



1 おやひろば 親子広場
乳幼児と一緒にでもゆっくりくつろげる「畳ベンチ」のある広場。保護者の交流や、子育てに関する情報の発信を行います。

2 アスレチック
体を動かすいろいろな遊具のあるスペース

3 ふわふわ床
跳んだり、登ったりできるふわふわのやわらかい床

4 プログラミング室
小学校で必修となるプログラミング体験ができる部屋

5 工作室・理科体験室
「3Dプリンター」や「レーザーカッター」のあるラボなど、家庭や学校では体験できない一歩進んだ創作体験ができる部屋。

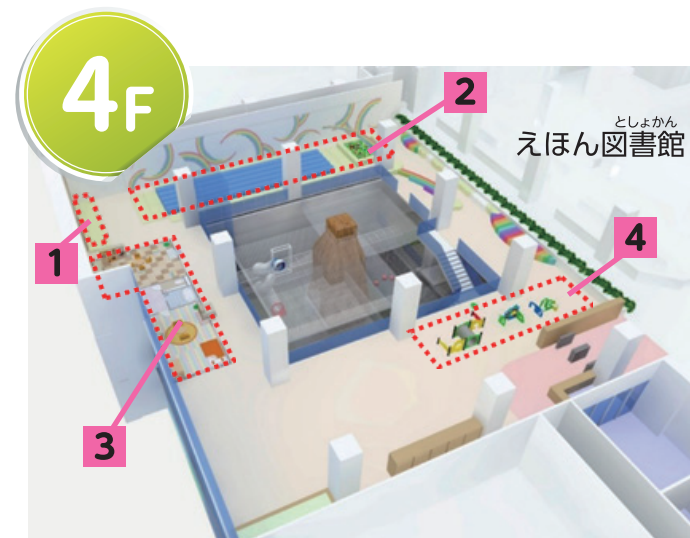
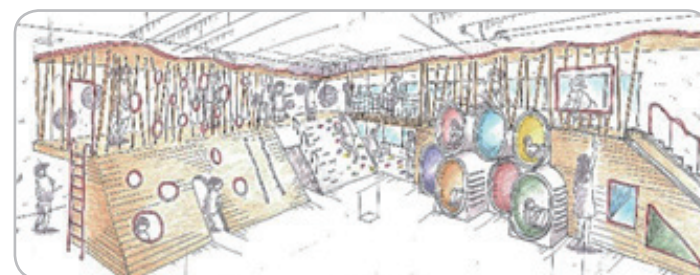
6 イベントスペース
平日はボードゲームや積木などで自由に遊べるほか、夕方からは中高生の自主学習スペースとして活用します。休日には、職業体験（お店屋さんごっこ）など、社会のしくみを学べるイベントを行います。

すくすくパオーンルーム

0歳から3歳までの未就園児親子が楽しく安心して過ごせる子育て支援室です。
保育士がいつでもいるので、子育ての相談も気軽にできます。

▼主な活動

- ・子育てサロン～はじめまして～
はじめての子育てのママたちの友達づくりの場。
- ・誕生会
毎月1回、お祝いしています。
- ・タッチケア
助産師の指導による体と心のふれあい。
- ・測定・相談
助産師、保健師、保育士が行います。
- ・産後ヨガ
赤ちゃんと一緒に産後の体を整えます。



1 おやこ 親子ボルダリング
幼児でも安心して楽しめる低いボルダリング

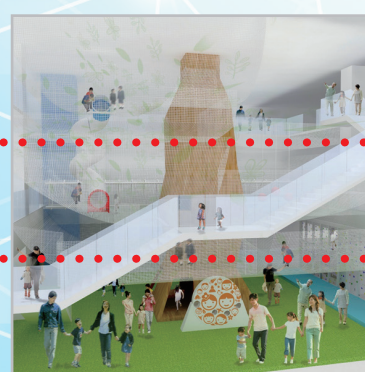
2 マット遊び・ボールプール
ふわふわのエアーマットとボールプール。基礎運動能力の向上につながります。

3 ごっこ遊び
ままごとや人形遊びができるコーナー。役になりきること、想像力や社会性、言語能力などを養います。

4 知育遊具
ハンドルや歯車など様々なしかけのある遊具

フロアコンセプト

「シンボルツリー」を中心に、未来館全体でひとつの物語を演出するようフロアコンセプトを設定しています。



■フロアコンセプト「虹」
たくさんの虹がかかる絵本のなかのような幻想的な空間。

■フロアコンセプト「空」
鳥やひこうきが飛び、雲のなかにいるような気分になれるアクティブな空間。

■フロアコンセプト「森」
さまざまな動物や木々など、みんなが集う緑の憩いの空間。

デジタルコンテンツ 3F



スクリーンなどに映し出された映像や音により、日常では経験できない体験ができるよう情報通信技術を活用します。
自然や科学などを「遊び」を通じて楽しく「学ぶ」ことができます。

ゾーン① 記録にチャレンジ
壁面に映像とセンサーを設置し、運動して、体動かします。さまざまな記録に挑戦できます。

ゾーン② 柱周りコンテンツ
柱に設置したセンサーを使い、大型画面を使いゲームやクイズを楽しむことができます。

ゾーン③ 壁面・床投影コンテンツ
「ゾーン①」「ゾーン②」を体験して手に入れた「ヒント」を使って体験することで、壁や床に映し出された映像に特別な効果やアクションが演出されます。「ゾーン①」「ゾーン②」の結果によって、体験できる内容が変わるため、何度も繰り返し楽しむことができます。

